

奥多摩 大丹波ボルダー

2016.4.18 rctK

大丹波ボルダーは、大分前になるが、クライミングジャーナル 40 号の奥多摩奥武蔵の岩場として地図上に名前のみ載せられた。当時、私が初めて訪れた時には道路横の大きなスラブ(J岩)の上の木に古いトラロープが付いていたのでそれ以前から多分トップロープでトライされていたのではないかと思われる。その後、忘れ去られた状態が続いたが、近年ボルダリングの人気の盛り上がりとともに、時々トライするボルダラーも見られるようになった。

最新の記録としては、日本登攀クラブによりネット上で公開されたものがあるが、以前私がトライしていた頃の記録について、それらと重複しない形でここに紹介したい。

先日、昔登り残した課題をトライしに出かけて確認したところ、既に苔が付いてしまっているボルダーが殆どであり、一部掃除をしたのでトライ可能になったものの、一応課題があるという情報提供と思ってもらえば良い。

なお、林道を少し奥に行った槇ノ尾沢にボルダー(M)がある。昔、下を簡単に整備して、暫く行かないうちに誰かがトライを始めたようで岩全体がきれいになっていた。多分既に何本か課題があると思われる。もう一つ、槇ノ尾沢出合少し下の大丹波川の谷底にボルダー(L)があるが、河原で明るくなかなか良いボルダーだったが、今は半分埋まってしまう。

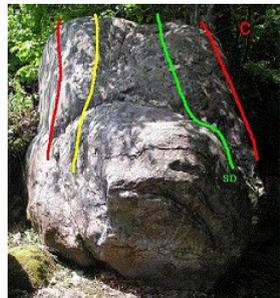
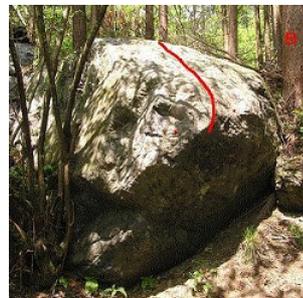
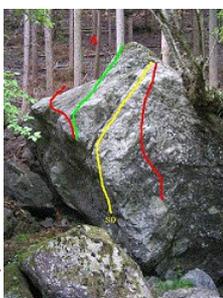
ところで実は、今回なんと初めてボルダーマットを使用した。今までずっとシートと薄い足ふきマットで登ってきたが、昨年ボルダーで飛び降りた場所が悪く酷い捻挫をしてしまった。若いころならすぐに治ったのだがなかなか治らず、その後は、風呂のマットを4等分に切って繋げてザックに入るようにして使ってきたが、ハイボルダーではほんの気持ち程度にしかならず、少し前にマットを購入した。担いで歩くのが面倒なので暫く使用しなかったが、今回怪我防止のために使用したところ、やはり精神的、心理的には全く異なるもので、今までの自分のボルダリングとは別のボルダリングのような感覚であった。まあこれも慣れれば当たり前になるのだろうと思う。

このボルダー付近は駐車スペースがあるためか不法投棄やポイ捨てが非常に多い。昔も掃除をしたが、今回また多量のゴミがあったので下部ボルダー周辺は大方回収した。もし行かれることがあったら少しでも良いので拾って持ち帰っていただきたい。

●日本登攀クラブのトポで紹介されていない岩(A,B,C,E,F,G,K,N)

左から、A、B、C、E岩

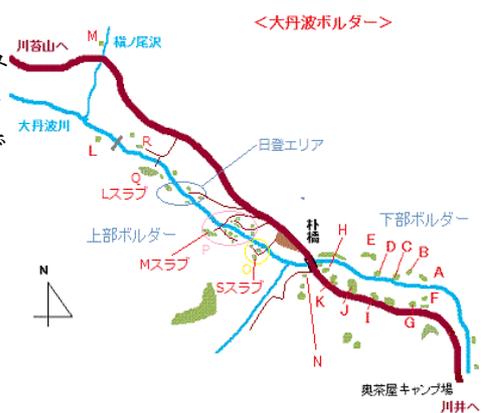
A岩は少し高さがあり、右側は下地もあまり良くないので



使用した方が良い。苔が発達してしまったので掃除が必要。

B岩とC岩は小さなボルダーでお遊び程度。これも苔が付いてしまっている。

E岩は二つ並んだ岩で、右の岩に難しいSD課題ができそうである。やってみたい方は自由にどうぞ。

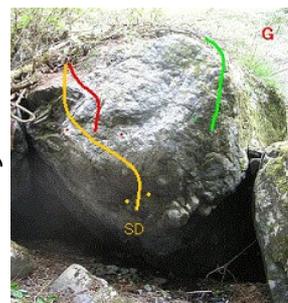


F岩とG岩は林道下の小さな岩。

F岩は下地が削られ、取り付きが川面になってしまった。

G岩は小さいがいろいろ遊べそうなので再度掃除をした。

G岩とF岩の道路側にハングした岩があり面白そうだが、下地が良くないため未トライである。

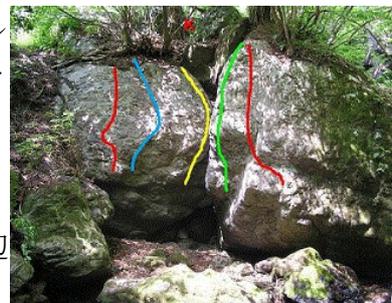


K岩は、日本登攀クラブのトポでクラックボルダー(H)とスラブボルダー(J)の間にPと表示されている2つのハイボルダー。当時はマット無しで登ったが、高さがあるのでマットを使用した方が良さそう。

川側のボルダーは2本ほど課題がある。ムーヴ的にはそれほど難しくはないが高さがあるので緊張する。

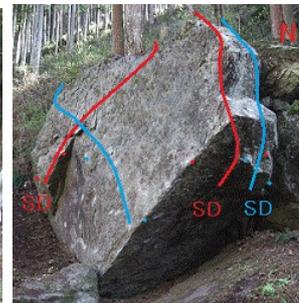
奥の道側のボルダーは、フェイスの左右は登れていたが、中央辺りが登れず未解決であった。

先日、久しぶりに行ってみると、苔が酷く、自然に戻っていたので懸垂下降をしながら掃除をした。中央ど真ん中は自分としては無理、と同時にラインとしてのホールドのつながりが悪いので、左ラインとスタートは同じで、左ラインの左のガバは使用せず右上して、スラブになるところで中央に入っていくラインをトライした。現在、肩の故障がなかなか改善しない状態だったが、何とかクリアできた。グレードは1~2Q程度に感じられた。



左:J岩(上流道路側) 右:N岩

J岩上流道路側は、昔、苔が落とされ、下が整地されていたので、既に課題ができていると思われる。今回全く登られていない状態だったので、掃除をして2本のラインを登ってみた。見た目よりホールドが遠く身長がないと2本とも難しく感じる。



N岩は、K岩をトライしに行った時に、ちょっと掃除して登ったもの。朴橋から山道に入ってすぐ左にあるボルダー。小さいが掃除をしたら意外と良いボルダーになった。